

水道事業会計[水道課 所管]

1. 概要

令和2年度の業務の状況は、給水人口 45,173 人、給水量は前年度に比べ 4.1%増の 5,144,239 m³を供給し、1 日最大給水量は 15,761 m³、1 日平均給水量は 14,094 m³でした。

事業収益総額は 1,226,116,303 円で、うち給水収益が前年度比 2.0%増の 1,013,355,736 円となり、事業費総額は、前年度比 1.9%減の 1,065,180,714 円となりました。

業務給水量については、給水量が前年度比 4.1%増、うち有収水量は 3.0%増と岩井地域の中心市街地の快適給水のための配水管網整備による水圧改善の成果及び1人あたりの水道水使用量(原単位)の増加によるものであります。しかしながら、有収率は 1.1%減少し、前年度比の 90.1%となりました。これは新設配水管と既設配水管及び給水管との接続の際の洗管水量及び排水量の増加や寒波等による漏水水量の増加によるものです。

また一方で、給水戸数は 263 戸の増であります。給水人口は 437 人の減と減少傾向が今後も継続するため、安定的な給水のため、需要に応じた管網整備をさらに進めていかなければなりません。

経常利益は、前年度比 27.5%増の 160,497,396 円となり、これに特別収支の 438,193 円を加えた当年度純利益は、前年度比 25.4%増の 160,935,589 円(前年度純利益 128,290,460 円)となりました。

また、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 365,639,263 円は、過年度分損益勘定留保資金 365,639,263 円で補てんしました。

建設改良事業については、市街地の既存消火栓の老朽化に伴い 37 基の更新工事を行いました。また、今後の濁水及び水質管理対策として、配水管・配水小管内の排水のための排泥弁を 50 基配置しました。

配水管・配水小管整備については、市街地を中心に道路改良工事等に伴い、延長 2,642.8m の配水管・配水小管の布設工事を行いました。

令和2年度末現在の住民基本台帳人口 53,477 人に対する水道普及率は、84.5%で前年度より 0.4 ポイント減少しました。

※概要内の金額は、全て税抜となっています。

2. 収益の収入及び支出

(収入)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 水道事業収益	1,337,207,898
第1項 営業収益	1,189,270,901
第2項 営業外収益	147,498,804
第3項 特別利益	438,193

(支出)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 水道事業費	1,164,491,503
第1項 営業費用	1,065,740,784
第2項 営業外費用	98,750,719
第3項 予備費	0

3. 資本の収入及び支出

(収入)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 資本の収入	6,100,000
第1項 企業債	0
第2項 国庫補助金	0
第3項 負担金	6,100,000

(支出)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 資本の支出	371,739,263
第1項 建設改良費	147,601,835
第2項 企業債償還金	224,137,428
第3項 予備費	0

4. 業務の状況

事 項		令和2年度	令和元年度	比 較	
				増減	増減率
年度末	給水人口	45,173 人	45,610 人	△437 人	△1.0 %
〃	給水戸数	17,755 戸	17,492 戸	263 戸	1.5 %
年間	給水量	5,144,239 m ³	4,941,509 m ³	202,730 m ³	4.1 %
〃	一日平均給水量	14,094 m ³	13,501 m ³	593 m ³	4.4 %
〃	有収水量	4,633,812 m ³	4,499,348 m ³	134,464 m ³	3.0 %
〃	一日平均有収水量	12,695 m ³	12,293 m ³	402 m ³	3.3 %
〃	有収率	90.1 %	91.1 %	△1.0 %	△1.1 %